

# さんぽほほ

特集：越沢集落×百姓やってみ隊



2020  
12.15



## 地域のタカラ



少子高齢化が進む山北地区にとって、子どもたちは地域の宝！山北で子どもが産まれた話を聞くと、嬉しくなりますよね！このコーナーでは、今年産まれた山北地区在住のお子さんをご紹介します。



しまむら ちほる  
◇**嶋村 千晴 ちゃん**

◇女の子

◇寝屋集落

◇令和2年6月24日生まれ

◇ご両親：嶋村<sup>ちほる</sup>竹弘さん・<sup>ともみ</sup>友美さん

今回ご紹介するのは、寝屋集落の千晴ちゃん。晴れ渡る空のように、明るく元気に育ってほしいという願いを込めて名付けたそうです。

寝返りをマスターするのが早かったそうで、気が付くとうつ伏せで遊んでいるのだとか。

ご両親は、たくさんの人と触れ合いながら、優しく元気に育ってほしいと願っているそうです。

### 【編集・発行】

山北地区まちづくり協議会  
＜事務局＞

〒959-3993 新潟県村上市府屋232番地（村上市山北支所内）

電話：0254-77-3111 FAX：0254-77-2217

メール：s.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp



# 地域トピックス

## 広がる「フードバンクさんぽく」の活動！

今年7月に設立された「フードバンクさんぽく」。8月からは、主に社会福祉協議会などを回収場所として、家庭で余っている食品を集めて必要とする家庭などに届ける「フードドライブ」を展開中。9月には、以前、府屋地内で駄菓子屋を営んでいた空き家（旧日の出屋さん）を改修して地域の居場所「こかげ」をオープン。誰でも気軽に立ち寄れる居場所、そして、フードバンクさんぽくの拠点や食品の一時保管場所などに活用しているそうです。

「フードバンクさんぽく」の活動に興味がある方は、「こかげ」に立ち寄ってみてはいかがでしょうか？

### 【フードドライブ】

#### ○食品回収場所

- ・村上市社会福祉協議会各支所
- ・村上市山北支所
- ・おたすけさんぽく
- ・地域の居場所「こかげ」など

#### ○必要としている食品

- ・常温保存可能、未開封、賞味期限が1カ月以上あるもの。
- (例：米、缶詰、レトルト食品など)

### 【お問い合わせ】

フードバンクさんぽく 代表 工藤 いく子  
電話：080-4654-4670

### 【地域の居場所「こかげ」】

○所在地：村上市府屋 434-4



「飛び出し坊や」が目印。入口を入るとすぐ、黒板や駄菓子屋コーナーが目に入ります。

## 村上市からのお知らせ

### 市役所での申告相談は予約制となります。

新型コロナウイルス感染予防対策として、申告会場および待合所の混雑を緩和するため、市役所本庁および各支所で開催する申告相談は、事前予約制となります。予約は、以下の専用ダイヤルへ電話してください。

詳しくは、市報 12月 15日号と一緒に配布したチラシまたは市のホームページをご覧ください。

【専用ダイヤル】 ☎0254-75-5576（平日 8:30～17:00）

#### 【予約受付について】

- ・予約の受付は、令和3年1月15日から開始します。
- ・希望日の2日前までに電話してください。

【お問い合わせ】村上市役所 税務課 市民税係 ☎75-8928（直通）



②男性陣は、上から杉の葉を下ろします



③集落の方は、ナタの使い方も教えてくれました



①越沢集落からは、頼もしい8人の方が参加



⑤採取した杉の葉は、百姓やってみ隊の畑へ搬入しました



④休憩中に、集落のことを色々とお話をいただきました

山北地区まちづくり協議会が、地域外の人と地域をつなぐ窓口事業として実施している百姓やってみ隊。以前も特集で紹介しましたが、農体験と生業体験を組み合わせた活動を通じ、参加者が山北に頻繁に通うようになり、この地域への関心・関与を深めてもらえるように取り組んでいます。特に、これまでは大毎集落や中継集落などを中心に、集落での活動も取り入れて実施してきました。

今年度は、コロナ禍により活動のスタートが遅れたり、1泊2日のプログラムを日帰りに変更したりと、計画通りの活動ができませんでした。しかし、感染症対策を取り入れながら、できる限りの活動を行い、全7回実施しました。その中で、今年度は、新たに越沢集落で活動することができました。

本号では、今年度の百姓やってみ隊の活動の中から、越沢集落での活動にスポットを当ててお伝えします。

## 初めての越沢集落

「コロナ禍により活動が制限された今年度。その中でも、百姓やってみ隊として初めて、越沢集落で活動することができました。」

きっかけは、畑での焼畑に使う杉の葉を探していたところ、越沢集落の方から「集落近くに杉を伐採した山があるから、落ちている葉を持って行っていいよ。俺たちも手伝うから。」というありがたいお話をいただいたことでした。そこで、初回の活動日に越沢集落へお邪魔して、杉の葉を採取することに。隊員と集落の方々が、2時間ほど共に汗を流しました。

一仕事を終えて休憩していると会話弾み、集落の方から「今度はドジョウ捕りをしてみない？」という提案をいただきました。